

支援ボランティアサークル 「ゆいまーる」

代表 理工学部4年 亀 英子

顧問 理工学部 根本 泉

〈サークル沿革〉

平成23年5月11日に、大学内で実施されたボランティア募集説明会がきっかけとなり平成23年7月団体結成願い提出、8月2日承認後、正式に支援ボランティアサークル「ゆいまーる」として活動を始める。

平成24年3月 石巻専修大学奨励団体賞受賞

〈今後の活動動〉

- *子供たちや親御さんから信頼されるように、今までの活動を継続する。
- *活動範囲を広げ、より多くの子供たちの「楽しみ」となるように取り組む。
- *子供たちを第一に考えて活動する。

〈活動の趣旨〉

石巻は東日本大震災によって甚大な被害を受けた地域であり、子供たちの遊び場であった所に避難所や仮設住宅が建設されたことによる「遊び場の減少」、転勤や引っ越しによる「友達との別れ」、仮設住宅などの「新しい環境によるストレス」など子供たちを取り巻く環境は震災後激変した。また環境変化に伴う子供の学習面に不安を抱く親御さんも多い。私たちは子供たちを支援し、子供たちを笑顔にすることで地域の力になれると考え、サークルを結成した。

〈活動内容〉

支援ボランティアとして子供達と一緒に遊ぶ(内容は鬼ごっこ、ドッチボール、縄跳び、折り紙、お絵かき)、宿題の手伝い等を行った。またNPO法人にじいろクレヨン(詳細は<http://nijiiro-kureyon.jp/>参照)とも一緒に活動を行った。これらの活動を通して子供たちと触れ合い信頼関係を築くことで、子供達のストレスを緩和し、安心を与え、笑顔になってもらうことを活動の中心にしている。



▲団体結成のきっかけとなったボランティア募集説明会。
(H23/05/11)



▲ボランティアサークル団結式
(H23/09/13)
在学生に対して、「ゆいまーる」の活動の説明を行っている亀代表。



▲にじいろクレヨン(H24/01/13)
にじいろクレヨンと連携して子ども達と一緒に楽しく遊んでいます。



▲お絵かき(H24/02/18)
みんなでわいわいお絵かきです。



▲集合!(H24/03/09)
たくさん遊んだ後は、子ども達と一緒に記念撮影!

1 大学の動き
(平成23年4月)

2 震災に関する
研究活動

3 大学施設の地域
催事への提供

4 震災の影響に関す
る全学調査結果

5 防災・減災のため
の備蓄品調達状況

6 震災に関する
取り組み
「インビュー」による紹介

7 震災2年目における
委員会等の活動と
本学の対応

8 阪神・東海に学ぶ

9 学内に結成された
ボランティア
サークルの活動